

2024年8月20日

各位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）  
代表取締役社長 菊池 誠晃

## 【株主優待のDX】ポートが株主優待としてデジタルギフト®を採用

～デジタル化による多様な受取方に加え、

株主へのメッセージ動画やアンケート機能を無償提供～

ポート株式会社（代表取締役社長 CEO 春日 博文、コード番号：7047）において、株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」をご活用いただくことになりました。



### ■今回のお取り組みについて

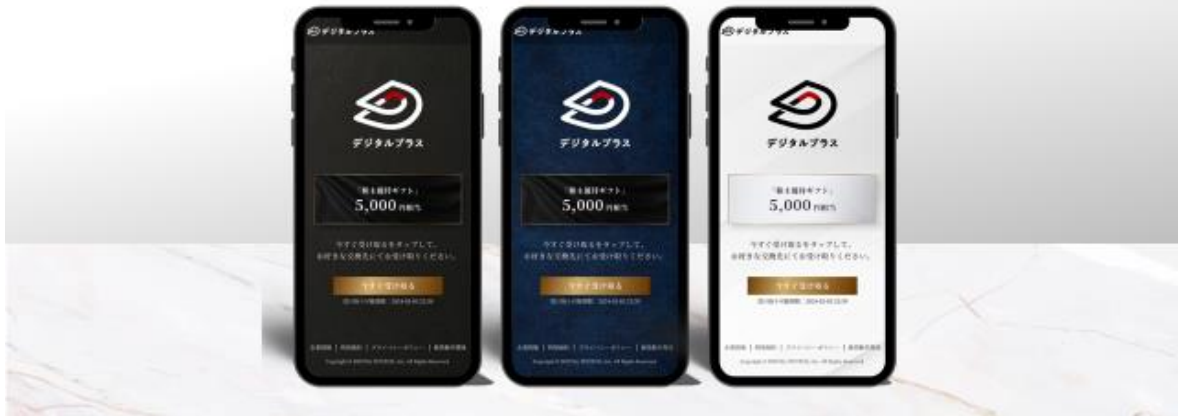
ポート株式会社の株式を1単位（100株）以上保有されている株主へ、株主の皆様の利便性向上を目的として、デジタルギフト®を優待品目としてご導入いただきます。株主様は、交換先の中から好きな優待品目を選択することができます。

ポート適時開示：<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS08676/aa653369/8f78/4e7d/a679/7c51e1f4cdd8/140120240816573261.pdf>

「株主優待ギフト」を、当社注力領域である「支払いのDX(金融)領域」と位置づけし、株主の皆様の利便性向上とデジタルギフト®の利用拡大に向けて、邁進していく次第でございます。

### 株主優待ギフト

- ✓個人株主数158%・複数単元保有者数110%UP
- ✓他ギフトに簡単な配布とコストカットの実現
- ✓デジタル化による株主様との双方向なコミュニケーション実現



デジタルギフト®は会員登録不要で誰でも簡単に自分の欲しいギフトを自由に選択できるサービスです。従来の物理的なギフト（商品券や品物）に代わり、QRコードを読み込んでいただくことで即時の受取、ご利用が可能です。

企業から株主へのメッセージ動画機能や、アンケート機能をご活用いただくことで、企業と株主の双方向のコミュニケーションが実現できます。

#### デジタルフィンテック 株主の受取の流れ



受け取りいただく手順の中にアンケートを挿入し、株主の声を吸い上げる

また、代表や経営陣からのメッセージ動画を差し込み、株主と企業のこれからのための想いを届ける



#### ・動画挿入機能

0~120秒の視聴最低時間を設定することで、動画を視聴してからギフトを受け取っていただくフローを追加することができます。

## ・アンケート機能

ラジオボタン、チェックボックス、自由記述を組み合わせたアンケートを追加することができます。デジタルギフトを受け取る際にアンケートにお答えいただくことで、「株式保有の動機」「株主の属性」「企業への期待」など、株主の志向調査が可能です。

## ■交換先について

デジタルフィンテック 株主優待ギフトでご活用いただける交換先一覧



交換先は現在急速に拡充中



## ■価格について

株主様への配布額同等額よりご利用いただくことができます。

### ・費用内訳

デジタルギフト®発行手数料：無料

動画挿入機能設定費用(オプション)：無料

アンケート機能設定費用(オプション)：無料

オリジナルデザインギフト設定費用(オプション)：10万円/回

オリジナルデザインギフト制作費用(オプション)：要見積り

## ■デジタルプラス社における「株主優待デジタルギフト」導入効果

デジタルプラス社自らも株主優待として「株主優待デジタルギフト」を導入し、複数単元以上の株主を対象にデジタルギフト®を配布しました。

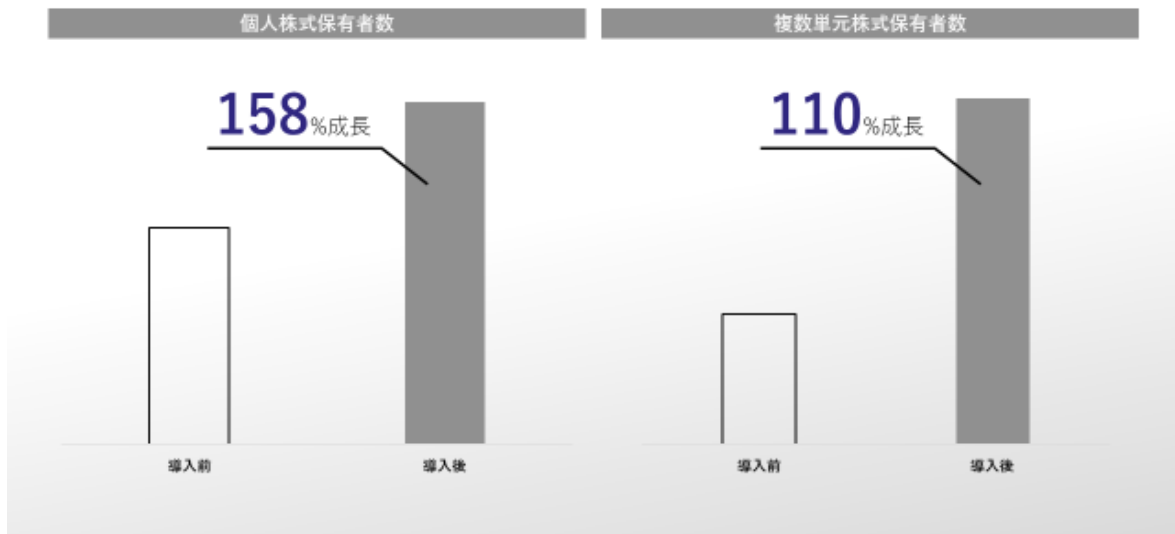
同時に、デジタルギフト®をお受け取りいただく手順の中にアンケートを設け、「株式保有の動機」「株主の属性」「企業への期待」などの項目にお答えいただきました。

これらの取り組みの結果、「株主優待デジタルギフト」の以下のような効果が実証されました。

① 個人株式保有者数の増加

② 複数単元の株式保有者の増加

個人株主数、平均株式保有数ともに増加。株主優待ギフトが個人株主の購買に大きく貢献



### ③ 株主の属性、企業に寄せられる期待などの分析促進

デジタルギフトを受け取る際にアンケートにお答えいただくことで、「株式保有の動機」「株主の属性」「企業への期待」など、株主の志向を知ることができます。

株主と企業の関係強化をコミュニケーション機会にもなり、中長期の経営戦略を考える上で重要な分析情報を獲得することも可能です。

### ④ 投資家と企業の関係強化、ブランディング 宣伝効果

デジタルギフトを受け取る際に動画を視聴いただくことで、企業側から株主へ伝えたいメッセージを送ることができます。

株主と企業の関係強化をコミュニケーション機会にもなり、動画を通じてビジョンやミッション等を伝えることや、企業カルチャーや商材を知ってもらうことが可能です。

## ■当社注力領域について

マーケティング(広告)領域・人材領域・支払いのDX(金融)領域の3つの領域を注力領域としてあげ、3万円以下のtoC向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。

広告領域では新規顧客獲得とLTV向上を目的に、デジタルギフト®でのインセンティブ利用や、スタンプラリーシステム、インスタントウィンシステム等のマーケティング機能を提供しております。



- ・ スタンブラリー
- ・ オンラインくじ
- ・ ギフト配布
- ・ インスタントウィン
- ・ ポイント交換
- ・ キャッシュバック
- ・ アンケート



- ・ 給与の前払い
- ・ 通常支払い(毎月の定期支払い)
- ・ 福利厚生
- ・ インセンティブ
- ・ 交通費、経費精算



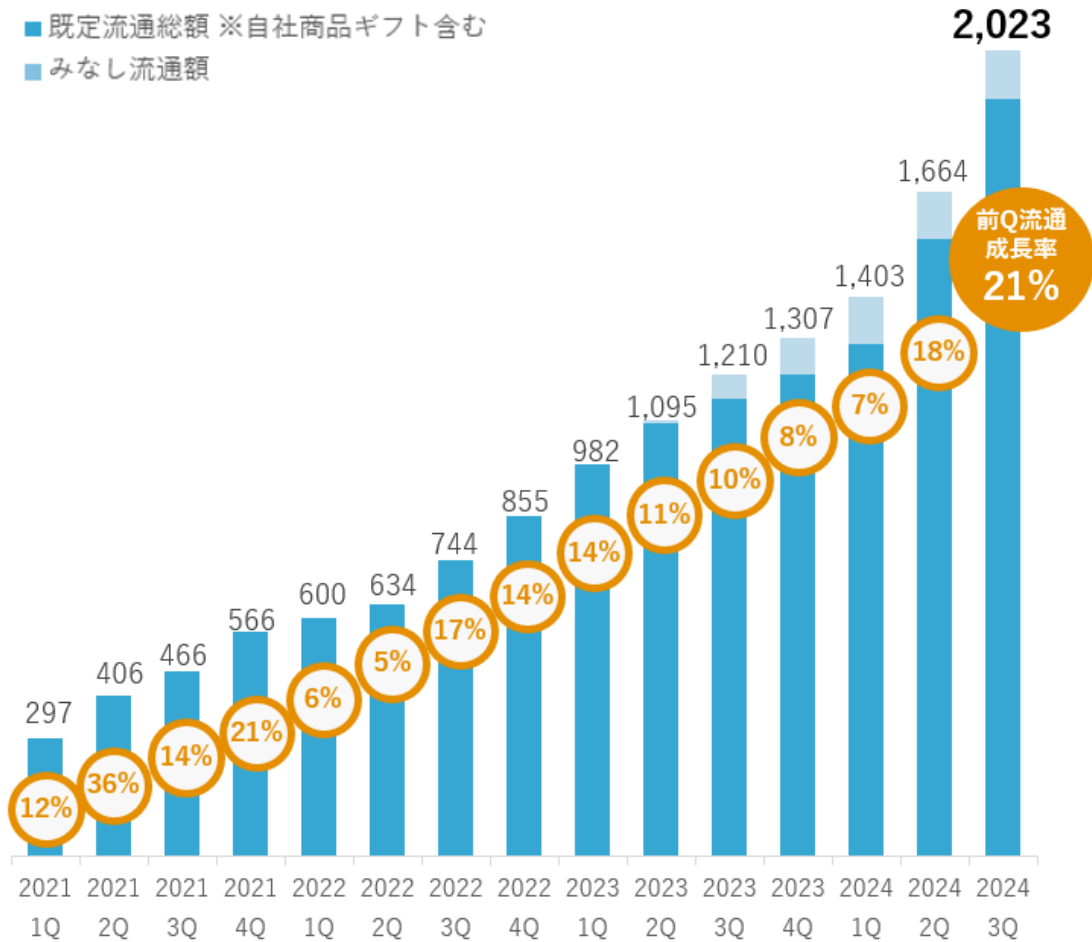
- ・ 振込代行
- ・ 給付金
- ・ 保険金
- ・ 祝儀、香典
- ・ 個人間送金
- ・ BtoCデジタル送金

## ■流通総額 1,000 億円に向けて

当社は、2027年9月期流通総額1,000億円の目標に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与支払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024年9月期第3四半期において流通総額が20億円を突破、17四半期連続成長を実現いたしました。今後も引き続き、流通総額1,000億達成に向けて、「3万円以下のtoC現金支払い」を、①マーケティング(広告)領域 ②人材領域 ③支払いのDX(金融)領域の3軸にて網羅を目指してまいります。各領域における取り組みを強化し、2027年9月期に掲げている流通総額1,000億円を達成することで、圧倒的低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。

## 四半期流通総額

(単位：百万円) ※累積ではなく四半期単体での流通総額となります



### ■ デジタルフィンテック運営サービスについて

- ・ デジタルウォレット：<https://digital-wallet.jp/>
- ・ デジタルギフト®：<https://digital-gift.jp/>

**■株式会社デジタルプラス 会社概要**

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	<a href="https://digital-plus.co.jp/">https://digital-plus.co.jp/</a>

**■株式会社デジタルフィンテック 会社概要**

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以 上

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

株式会社デジタルプラス 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@digital-plus.co.jp

**【当リリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社デジタルプラス PR 担当 諸星

TEL:03-5465-0690 Email:pr@digital-plus.co.jp